



2025年12月4日

ライオンズクラブ会員各位

東南アジア・南アジアを襲う豪雨、洪水や土砂崩れでの甚大な被害に対する支援について【LCIF 寄付のお願い】

日ごろからのLCIFに対するご支援ご協力、ありがとうございます。

すでに多くのメディアで報じられており、モンスーンの豪雨に加え、二つの熱帯性低気圧の影響で、スリランカやインドネシアのスマトラ島、タイ南部、マレーシア北部が大雨に見舞われ、大規模な洪水や土砂災害により、死者は1,500人近くにのぼり、最も大きな被害を受けたスリランカとインドネシアでは、水は引いたもののいまだに数十万人が避難所に身を寄せ、清潔な水や食料の確保に苦労している状況が続いている。

LCIFでは大災害復興支援交付金(MCAT)50万ドルの交付を直ちに決定したほか、今後も現地ライオンズクラブ会員を中心とした活動支援を続けていきます。

同じアジアのライオンズとして、組織単位での寄付を各会員1000円以上の寄付のお願いにより推進いただきたく、お願い申し上げます。

インドネシア、スリランカはどちらもLCIFをしっかりと活用した奉仕活動を行う国々です。会員の皆様からいただく寄付は、現地ライオンズによるしっかりとされた被災者への支援と復興努力につながると確信しております。

「東南アジア豪雨被災地支援」として指定寄付をいただくため、専用寄付書式を合わせてお送りいたします。ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



ライオンズクラブ国際財団(LCIF)理事 鶴嶋 浩二
ライオンズクラブ国際財団(LCIF)会則リーダー 鈴木 誓男